

けいしちょう安全安心モニター制度

■ 目的

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向けた諸対策を効果的に推進するため、警察業務における課題等に関し、都民等からの意見や提案をインターネット利用によるアンケートを実施することにより集約し、迅速かつ効果的に施策等に反映させることを目的とする。

■ 制度の概要

1 調査対象者(けいしちょう安全安心モニター)

満18歳以上の都内在住、在勤又は在学する者 1,000名以内

※ 警視庁ホームページ上でモニターを公募し、応募者の中から、性別、年代、居住地域等を考慮して候補者を選定し、電子メールにより通知(依頼)

2 アンケートの実施

○ 調査方法

インターネットを利用したアンケートによる調査

○ 調査項目(アンケートテーマ)

重点的に実施している施策や今後取り組む課題等に必要な事項

○ 調査回数

平成25年度内に4回実施予定

3 謝礼

アンケート1回につき、図書カード(500円券)1枚を年度末にまとめて交付

調査の概要

- 調査テーマ
「身近な犯罪の防止と防犯ボランティア活動」について
- 調査目的
身近な犯罪のことや防犯ボランティア活動に関する意識等について調査し、当庁の今後の施策等の参考とするため。
- 調査期間
平成25年10月21日(月)から平成25年10月30日(水)までの間
- 調査方法
インターネットを利用したアンケート調査
- 調査対象(平成25年度けいしちょう安全安心モニター)
993名
※ 公募した満18歳以上の都内在住者、在勤者又は在学者
- 回答者数
918名(回答率 92.4%)
- 回答者の属性

属 性		回収数	構成比	
全 体		918	100.0	
性 別	男 性	460	50.1	
	女 性	458	49.9	
年 代 別	18歳～19歳	8	0.9	
	20代	88	9.6	
	30代	183	19.9	
	40代	198	21.6	
	50代	149	16.2	
	60代	178	19.4	
	70歳以上	114	12.4	
職 業 別	会社員	299	32.6	
	公務員	24	2.6	
	自営業	92	10.0	
	パート・アルバイト	82	8.9	
	学生	43	4.7	
	主婦	197	21.5	
	無職	137	14.9	
	その他	44	4.8	
居住地域別	都内在住	23区部	614	66.9
		市町村部	283	30.8
	都外在住	21	2.3	

※ 集計結果は、百分率(%)で示している。小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

「身近な犯罪の防止と防犯ボランティア活動」について

「安全で安心して暮らせる街、東京」の実現に向け、警視庁では、「規範意識の向上」と「地域の絆の再生」をキーワードとして、「犯罪の起きにくい社会づくり」に取り組んでいます。

今回のアンケートは、『身近な犯罪の防止と防犯ボランティア活動について』をテーマに、身近な犯罪のことや防犯ボランティア活動に関する意識などについてお聞きして、「犯罪の起きにくい社会づくり」のための施策等に活用させていただくものです。

◇サイバー空間の安全について

- | | | |
|-----|------------------------------------|---------|
| Q 1 | どのようなインターネット上のサービスを利用していますか。 | 4 |
| Q 2 | コンピュータにウイルス対策ソフトを導入していますか。 | 5 |
| Q 3 | ウイルス対策ソフトの定義ファイルを常に最新のものに更新していますか。 | 6 |
| Q 4 | 現在導入しているウイルス対策ソフトを選んだのはなぜですか。 | 7 |
| Q 5 | ウイルス対策ソフトを導入していないのはなぜですか。 | 8 |

◇防犯ボランティア活動について

- | | | |
|------|---|----------|
| Q 6 | 知っている防犯ボランティア団体が身近にありますか。 | 9 |
| Q 7 | 防犯ボランティア活動への勧誘で直接受けたり見たことがあるものは何ですか。 | 10 |
| Q 8 | 防犯ボランティア活動に参加したことがありますか。 | 11 |
| Q 9 | 防犯ボランティア活動に参加することを決めたいきっかけは何ですか。 | 12 |
| Q 10 | 防犯ボランティア活動に参加したことで変化したことは何ですか。 | 13 |
| Q 11 | 防犯ボランティア活動を活発にするためには何が必要だと思いますか。 | 14 |
| Q 12 | 現在、防犯ボランティア活動に参加していないのはなぜですか。 | 15 |
| Q 13 | 防犯ボランティア活動で特に力を入れると良いと思うものは何ですか。 | 16 |
| Q 14 | より多くの方が防犯ボランティア活動に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。 | 17 |

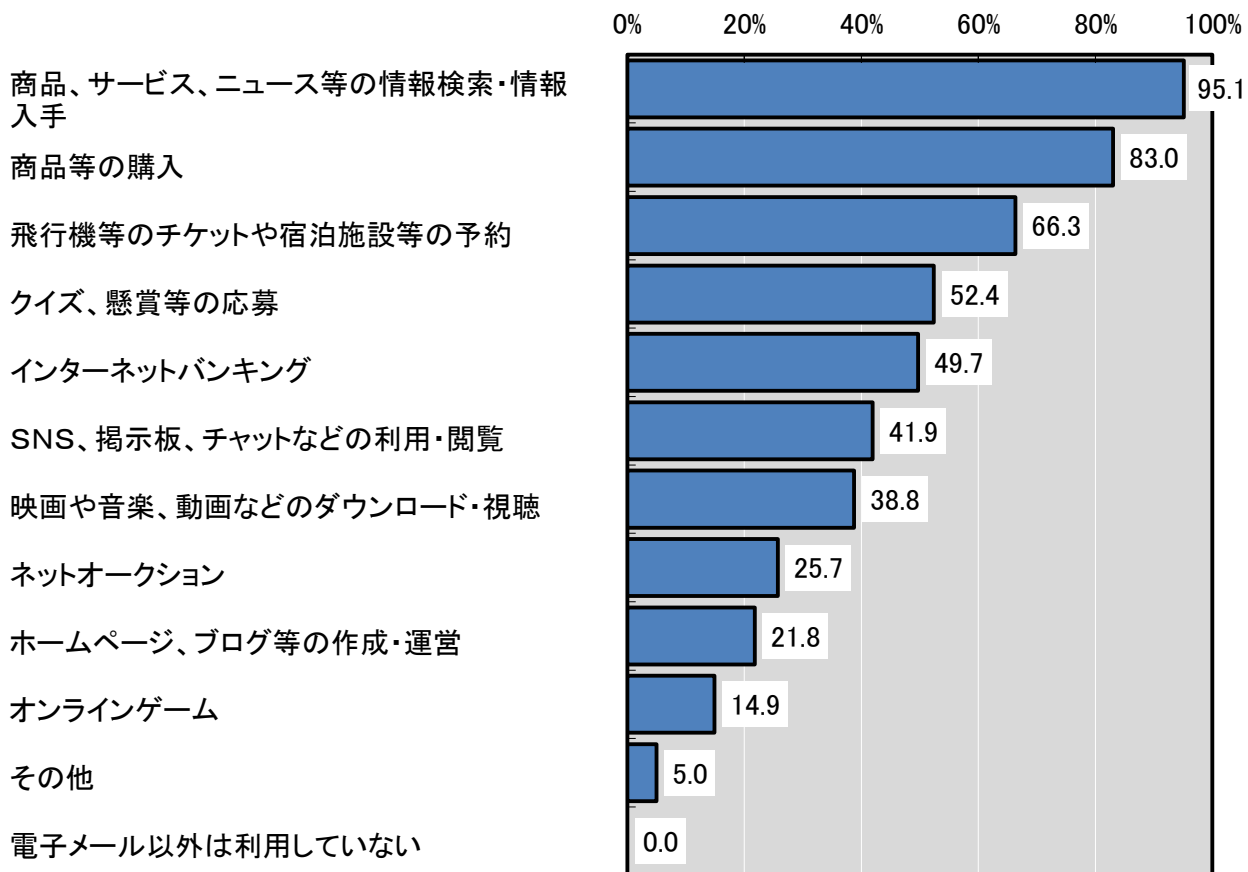
◇母さん助けて詐欺（振り込め詐欺）について

- | | | |
|------|--|----------|
| Q 15 | 息子（娘）等の家族と同居していますか。（60歳以上が対象） | 18 |
| Q 16 | 60歳以上の親（配偶者の親を含む）がいますか。（60歳未満が対象） | 19 |
| Q 17 | 母さん助けて詐欺（振り込め詐欺）の手口として知っていたものはありますか。 | 20 |
| Q 18 | 母さん助けて詐欺（振り込め詐欺）について、家族（同・別居を問わず）と話し合ったことがありますか。 | 21 |
| Q 19 | 母さん助けて詐欺（振り込め詐欺）の被害に遭わないために、家族とどのようなことを話し合いましたか。 | 23 |
| Q 20 | 母さん助けて詐欺（振り込め詐欺）の被害に遭わないための知識や対策について何を参考にしていますか。 | 24 |

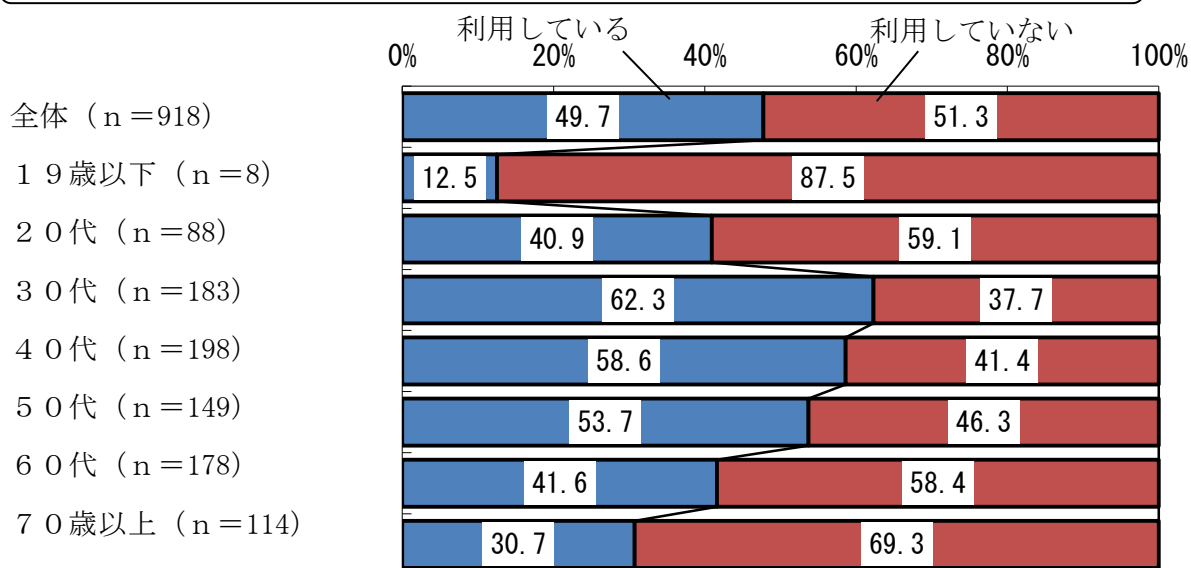
サイバー空間の安全について

Q1 どのようなインターネット上のサービスを利用していますか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

【全体】(n=918)



年代別のインターネットバンキングの利用状況

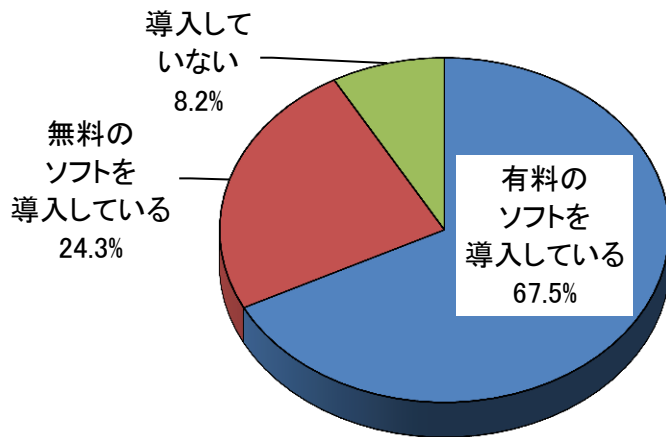


※ 30代から50代では半数以上の割合でインターネットバンキングを利用している。

サイバー空間の安全について

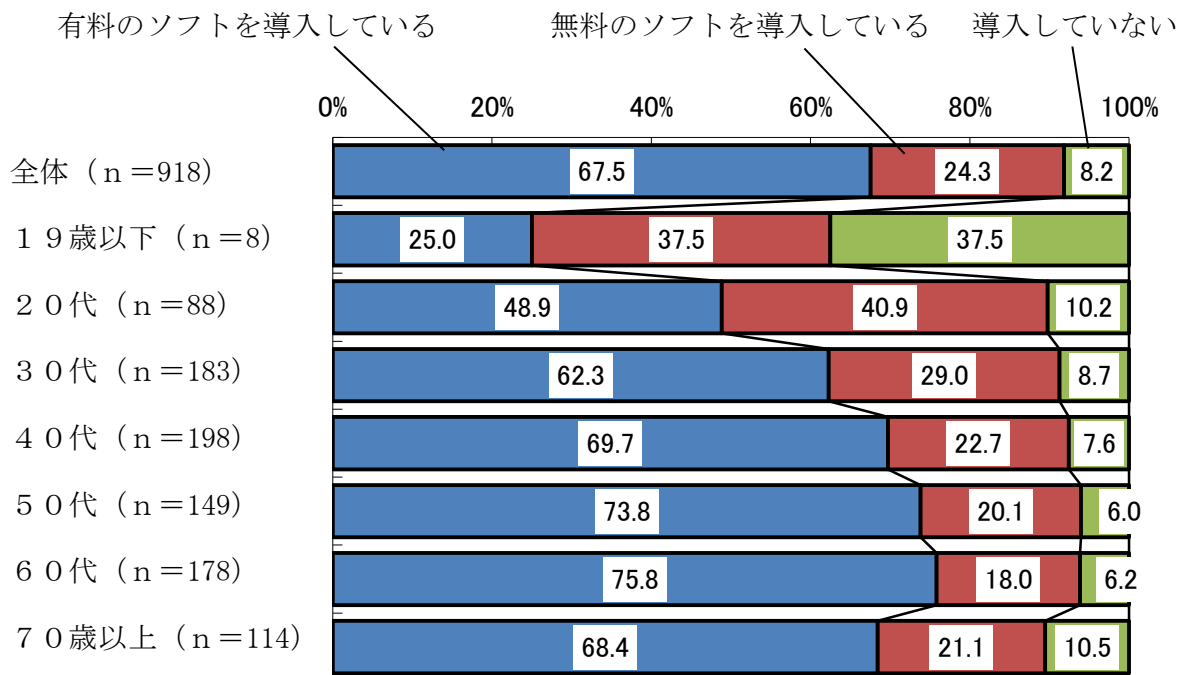
Q2 コンピュータにウイルス対策ソフトを導入していますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=918)



※ 「ウイルス対策ソフトを導入している（計）」（91.8%）
 = 「有料のソフトを導入している」 + 「無料のソフトを導入している」

年代別のウイルス対策ソフトの導入状況



※ 年齢が上がるほど、有料のソフトを導入している割合が高い。

サイバー空間の安全について

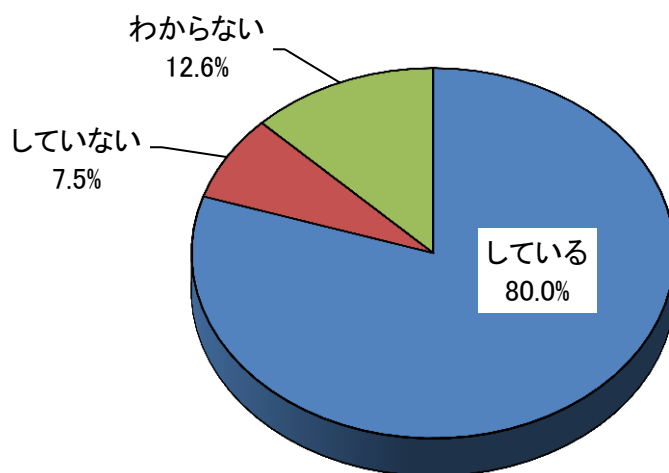
Q2で「有料のソフトを導入している」又は「無料のソフトを導入している」を選択した方にお尋ねしました。(91.8% 843名)

Q3 ウイルス対策ソフトの定義ファイル(注)を常に最新のものに更新していますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

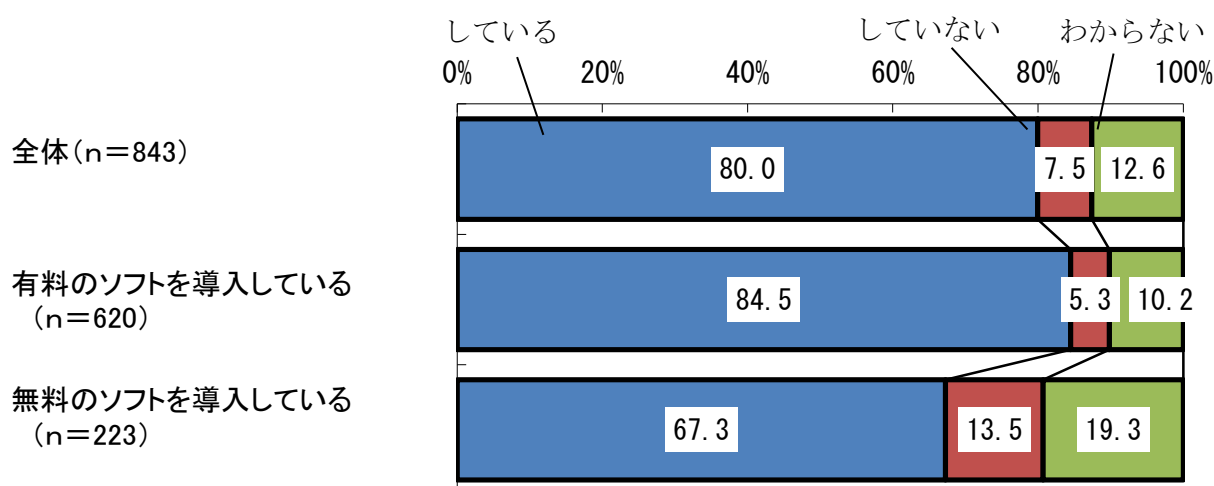
(注)「ウイルス対策ソフトの定義ファイル」とは、ウイルス対策ソフトがコンピュータウイルスを検出するために使用する、コンピュータウイルス等の特徴を記録したファイルのことです。

次々に現れる新たなコンピュータウイルスに対応するため、各メーカーでは、頻繁に自社ソフトを対象とした最新のウイルス定義ファイルをインターネットで配布しています。

【全体】(n=843)



ウイルス対策ソフトの導入状況と定義ファイルの更新状況



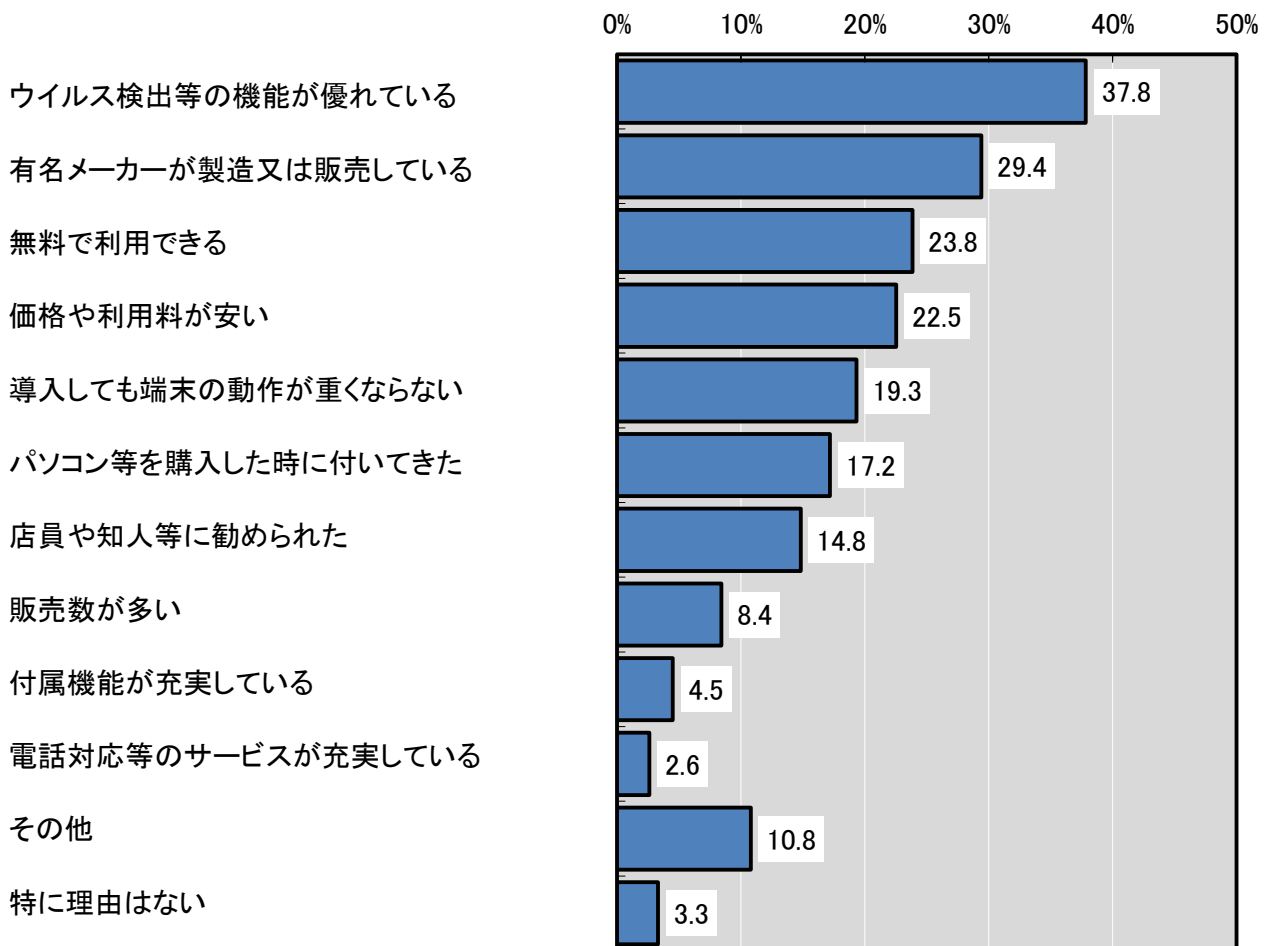
※ 有料のソフトを導入している人の方が定義ファイルを常に最新のものにしている割合が高い。

サイバー空間の安全について

Q2で「有料のソフトを導入している」又は「無料のソフトを導入している」を選択した方にお尋ねしました。（91.8% 843名）

Q4 現在導入しているウイルス対策ソフトを選んだのはなぜですか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

【全体】(n=843)



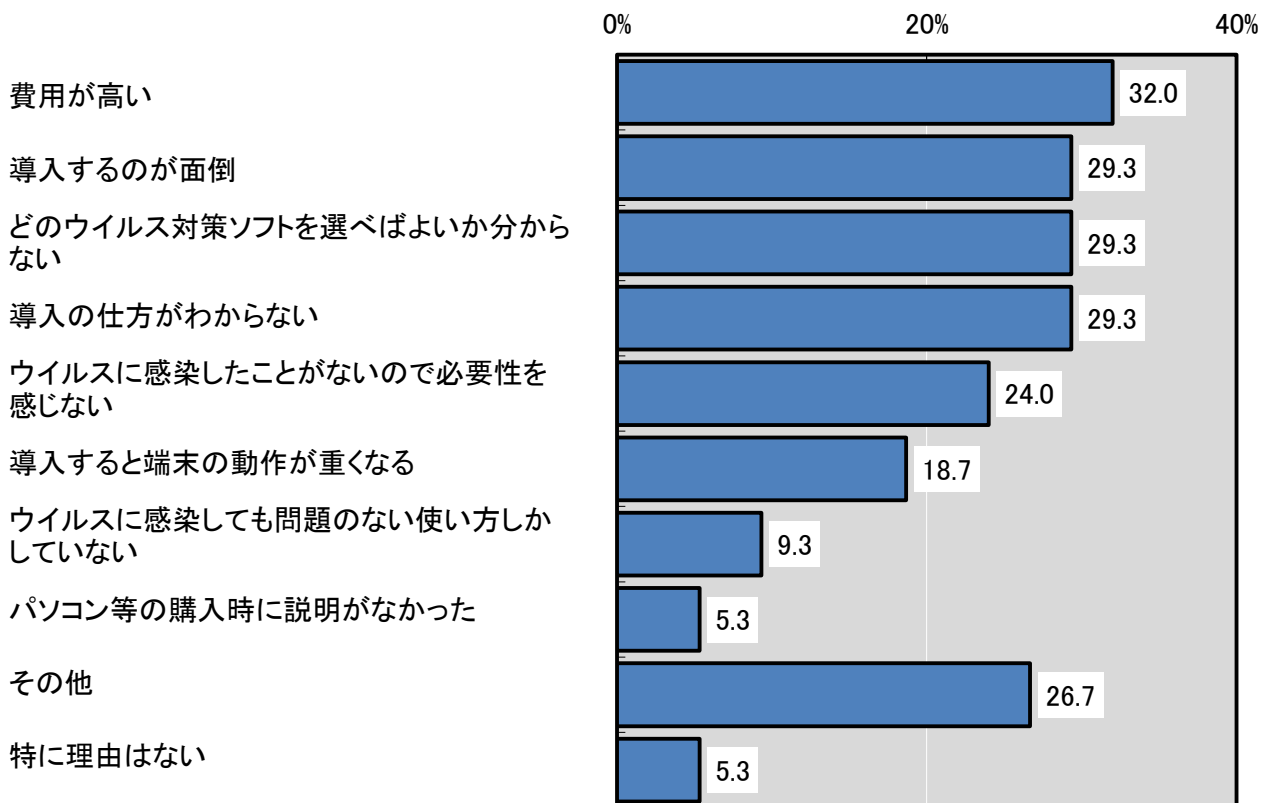
※「その他（n=91）」については、「自分以外の家族が選んだのでわからない」や「プロバイダのサービスを利用している」等の回答があった。

サイバー空間の安全について

Q 2で「導入していない」を選択した方にお尋ねします。
(8. 2% 75名)

Q 5 ウイルス対策ソフトを導入していないのはなぜですか。該当する項目を選んでください
(複数回答可)。

【全体】(n=75)

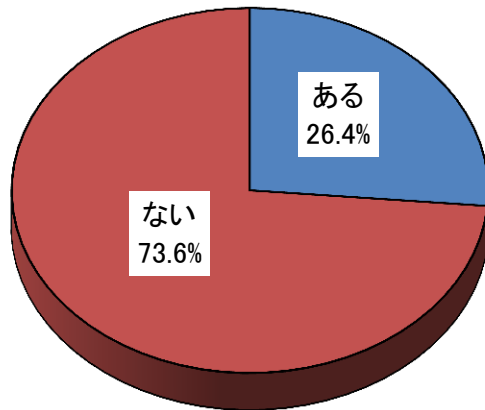


※「その他 (n=20)」については、「ウイルス感染しにくいOS (基本ソフト) を使用しているから」等の回答があった。

防犯ボランティア活動について

Q6 知っている防犯ボランティア団体が身近にありますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

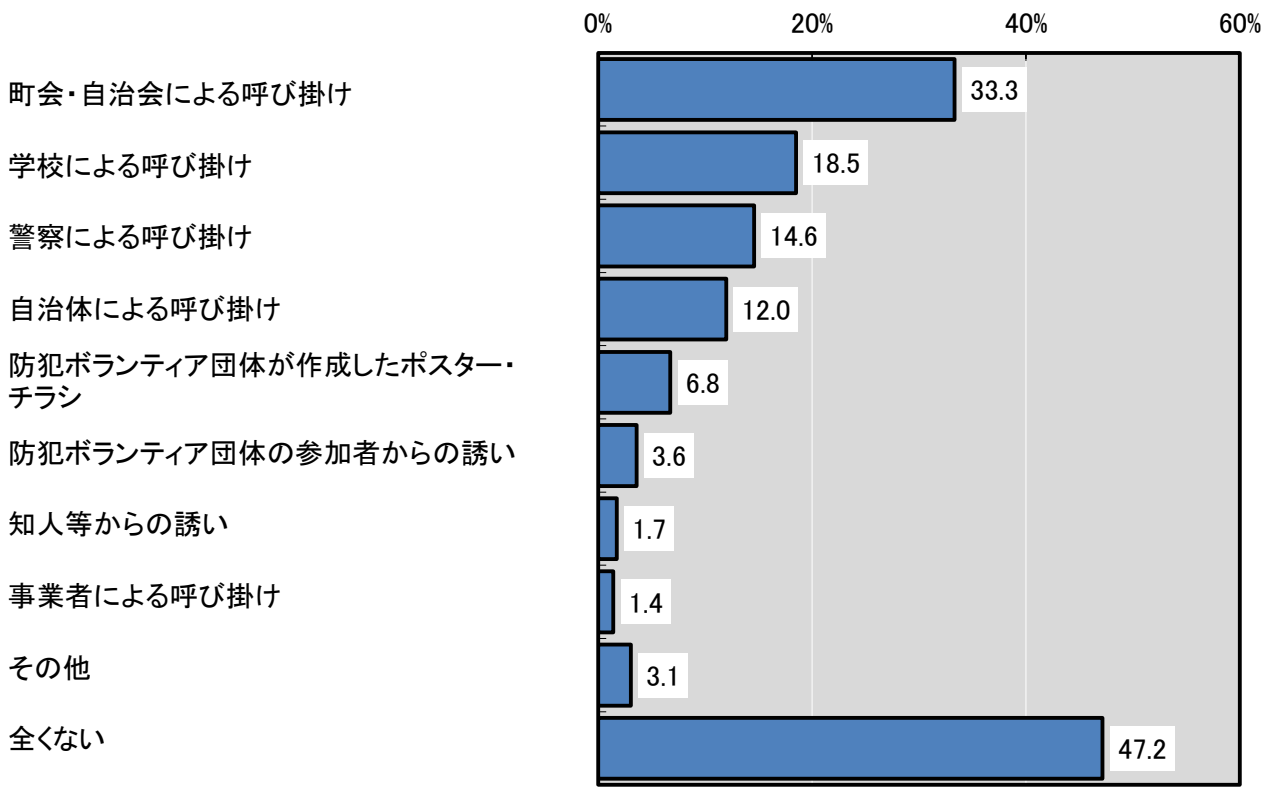
【全体】(n=918)



防犯ボランティア活動について

Q7 防犯ボランティア活動への勧誘で直接受けたり見たことがあるものは何ですか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

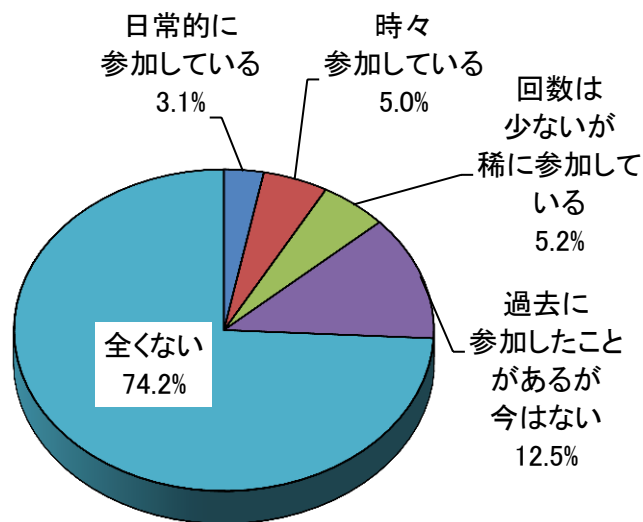
【全体】(n=918)



防犯ボランティア活動について

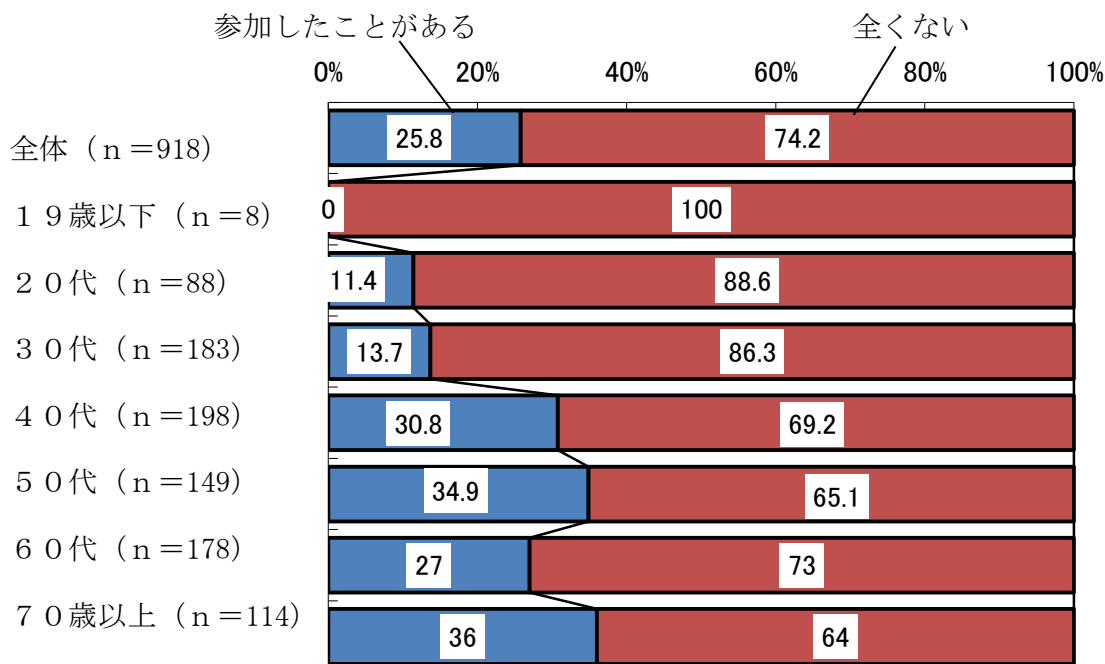
Q 8 防犯ボランティア活動に参加したことがありますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=918)



※ 「参加したことがある（計）」（25.8%）
 = 「日常的に参加している」 + 「時々参加している」
 + 「回数は少ないが稀に参加している」 + 「過去に参加したことがあるが今はない」

年代別の防犯ボランティア活動への参加状況



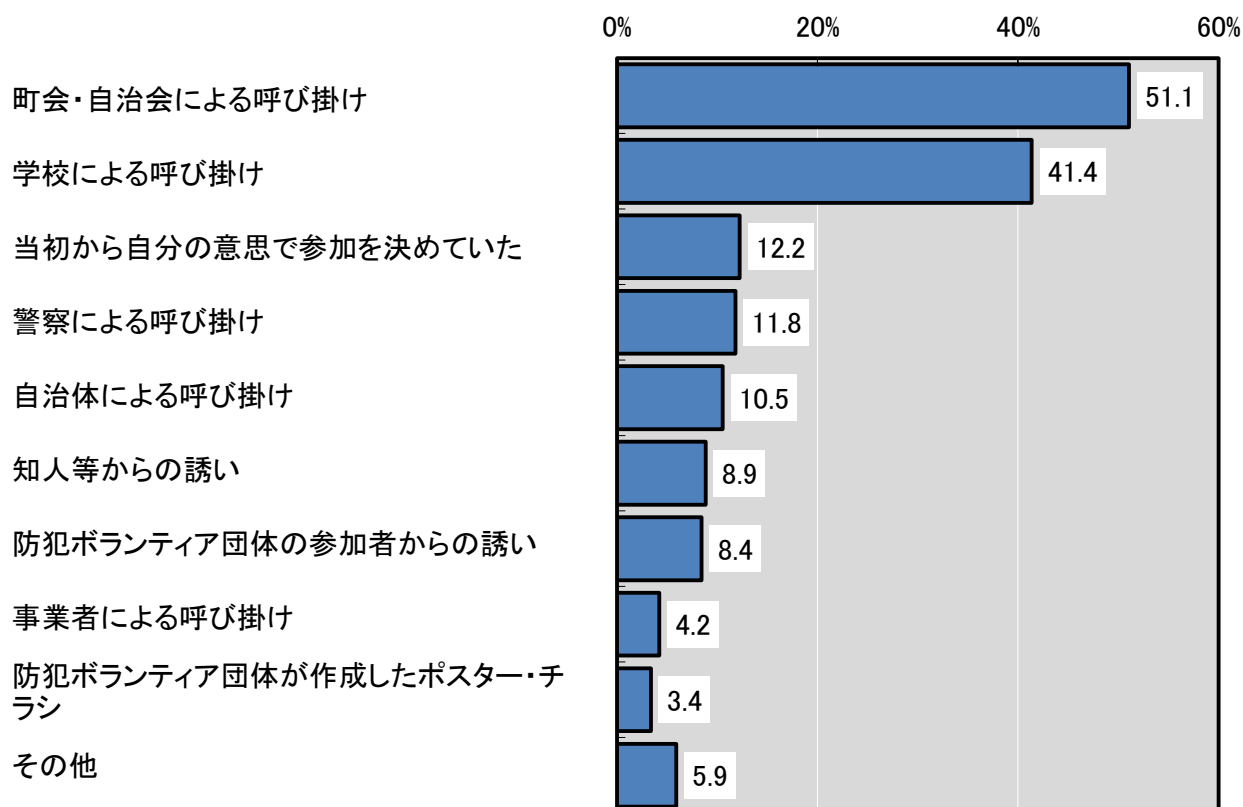
※ 年齢が上がるほど、防犯ボランティア活動に参加した経験を有する割合が高い。

防犯ボランティア活動について

Q8で「全くない」以外を選択した方にお尋ねしました。
(25.8% 237名)

Q9 防犯ボランティア活動に参加することを決めたきっかけは何ですか。該当する項目を選んでください(複数回答可)。

【全体】(n=237)

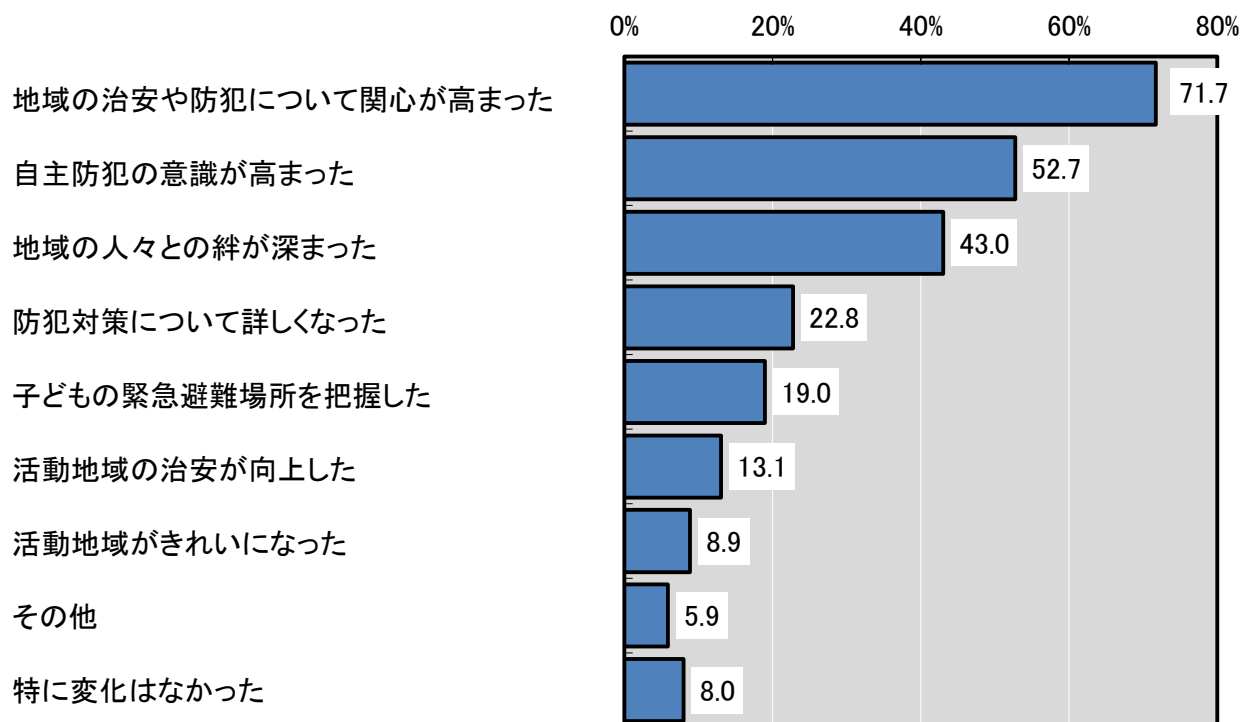


防犯ボランティア活動について

Q8で「全くない」以外を選択した方にお尋ねしました。
(25.8% 237名)

Q10 防犯ボランティア活動に参加したことで変化したことは何ですか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

【全体】(n=237)

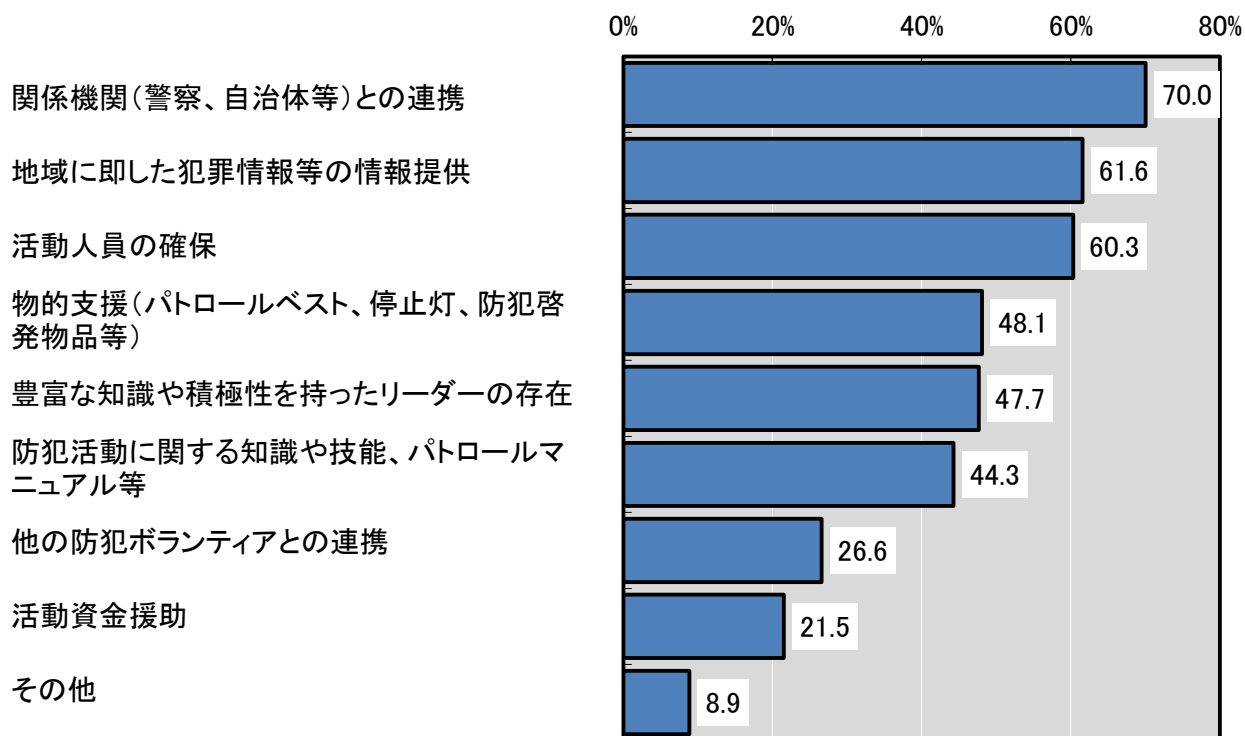


防犯ボランティア活動について

Q8で「全くない」以外を選択した方にお尋ねしました。
(25.8% 237名)

Q11 防犯ボランティア活動を活発にするためには何が必要だと思いますか。該当する項目を選んでください(複数回答可)。

【全体】(n=237)

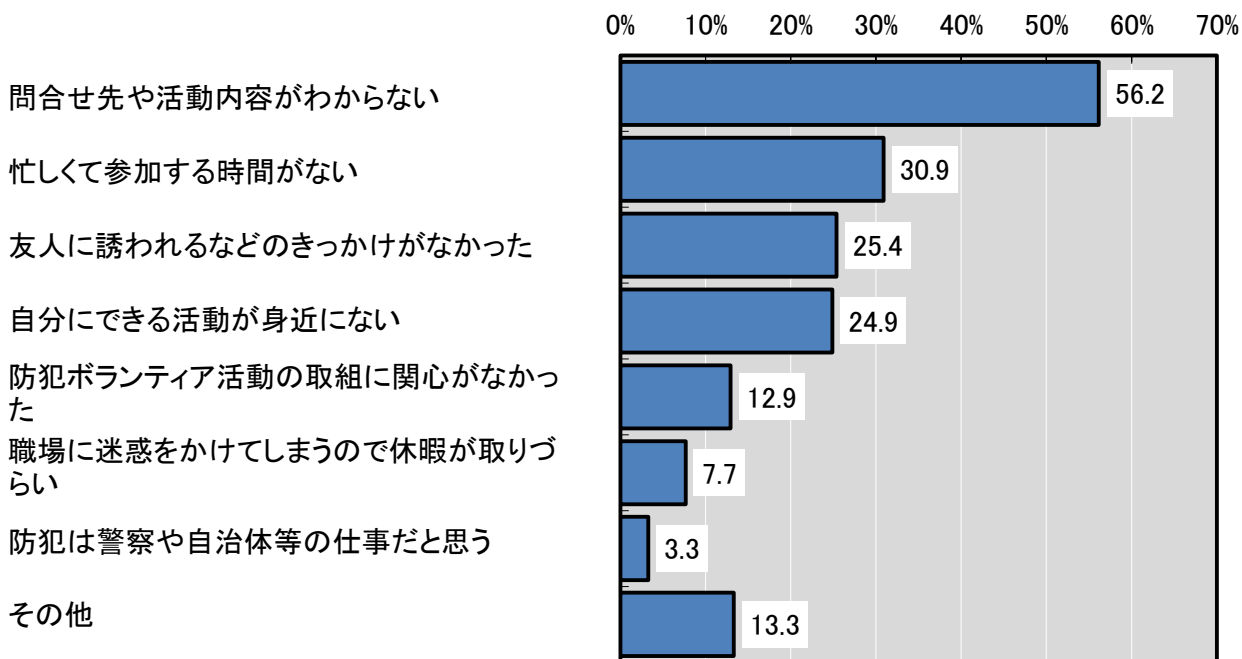


防犯ボランティア活動について

Q8で「過去に参加したことがあるが今はない」又は「全くない」を選択した方にお尋ねしました。（86.7% 796名）

Q12 現在、防犯ボランティア活動に参加していないのはなぜですか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

【全体】(n=796)

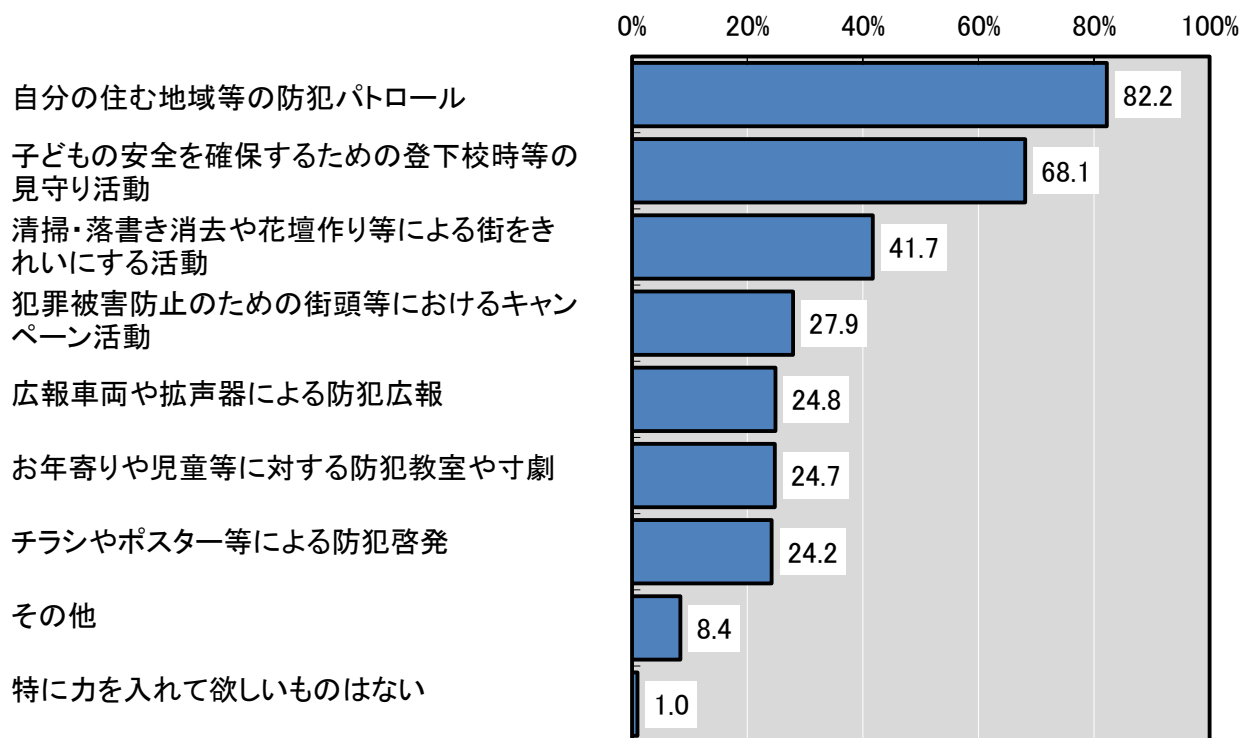


※その他（n=106）については、「防犯ボランティア活動自体を知らない」等の回答があった。

防犯ボランティア活動について

Q 1 3 防犯ボランティア活動で特に力を入れると良いと思うものは何ですか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

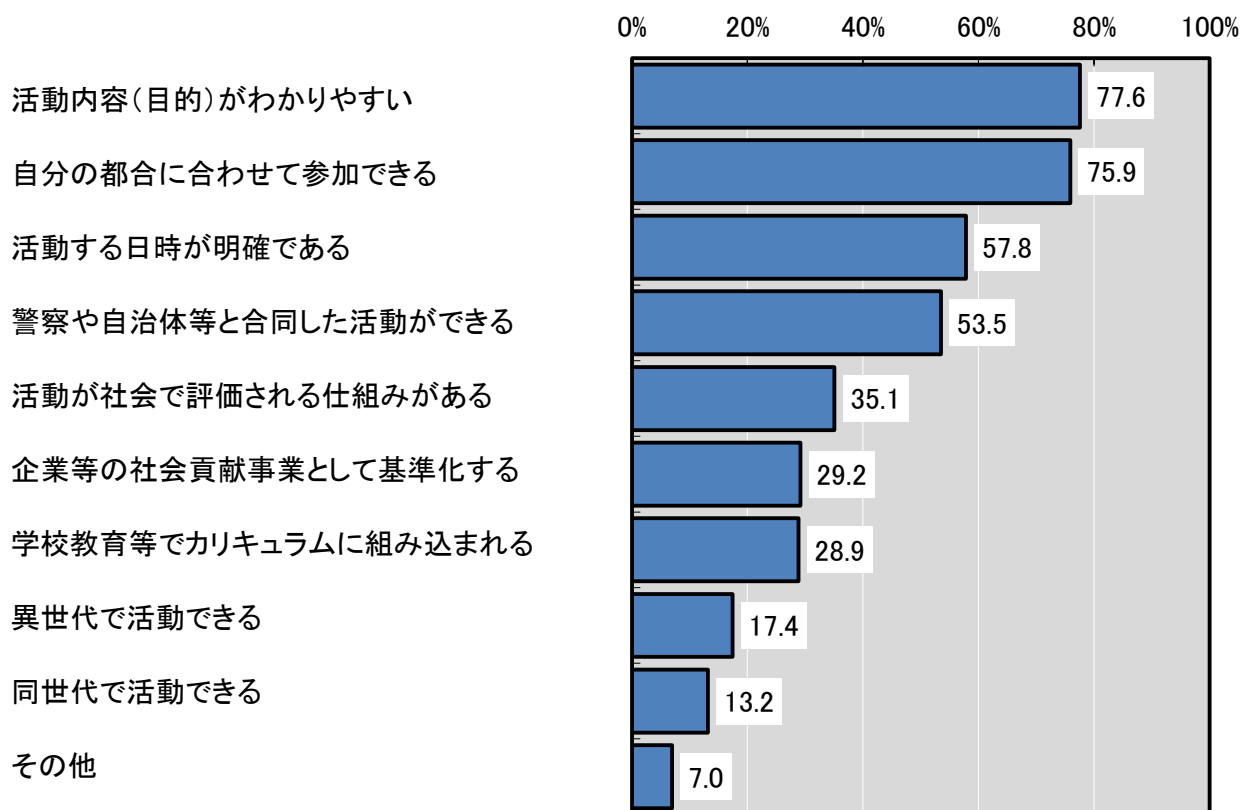
【全体】(n=918)



防犯ボランティア活動について

Q 1 4 より多くの方が防犯ボランティア活動に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。該当する項目を選んでください（複数回答可）。

【全体】(n=918)

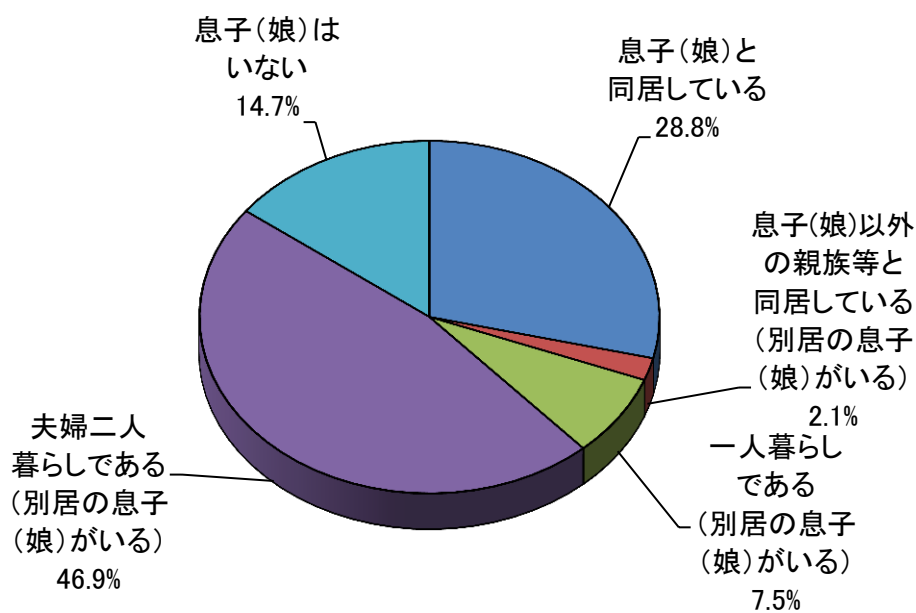


母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

60歳以上の方にお尋ねしました。
(31.8% 292名)

Q15 あなたは、息子(娘)等の家族と同居していますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=292)



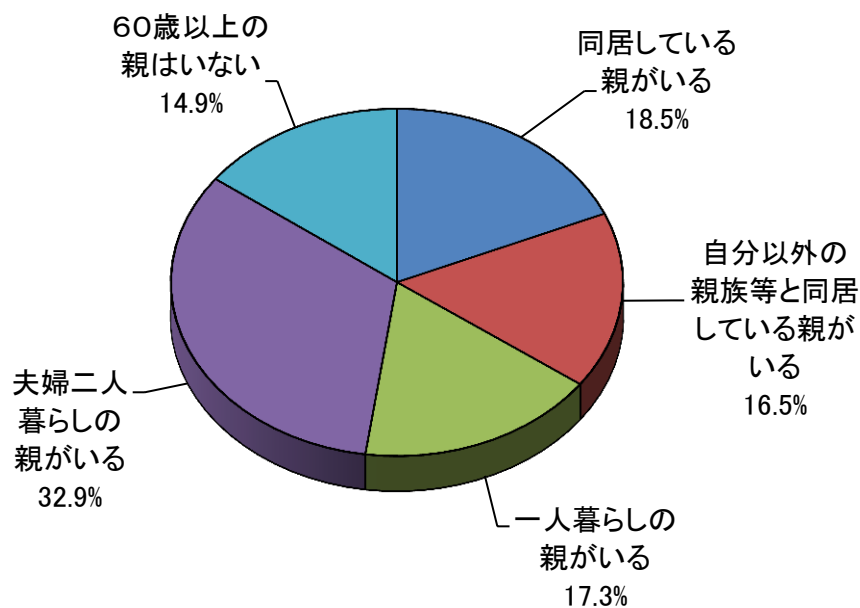
- ※ 「息子(娘)がいる(計)」(85.3%)
= 「息子(娘)と同居している」
+ 「息子(娘)以外の親族等と同居している(別居の息子(娘)がいる)」
+ 「一人暮らしである(別居の息子(娘)がいる)」
+ 「夫婦二人暮らしである(別居の息子(娘)がいる)」

母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

60歳未満の方にお尋ねしました。
(68.2% 626名)

Q16 あなたは、60歳以上の親(配偶者の親を含む。)がいますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

【全体】(n=626)

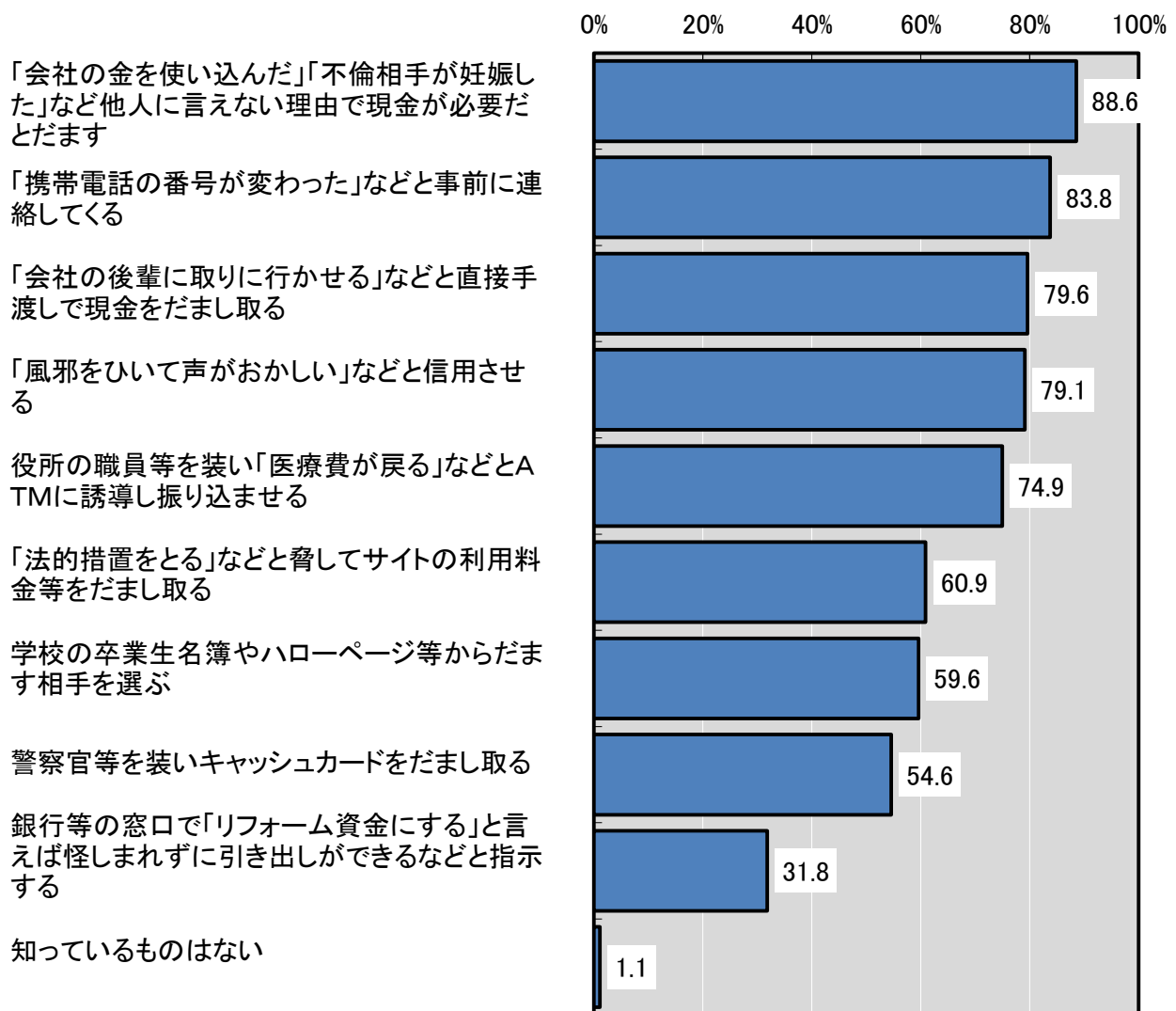


※ 「60歳以上の親(配偶者の親を含む。)がいる(計)」(85.1%)
= 「同居している親がいる」 + 「自分以外の親族等と同居している親がいる」
+ 「一人暮らしの親がいる」 + 「夫婦二人暮らしの親がいる」

母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

Q17 母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)の手口として知っていたものはありますか。該当する項目を選んでください(複数回答可)。

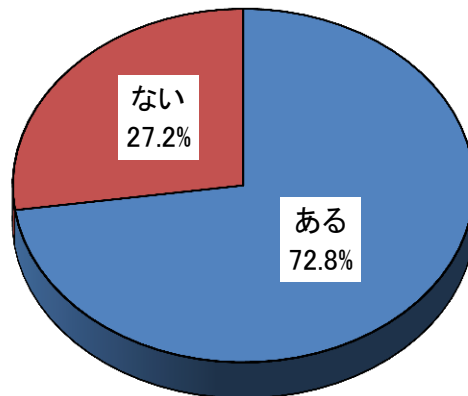
【全体】(n=918)



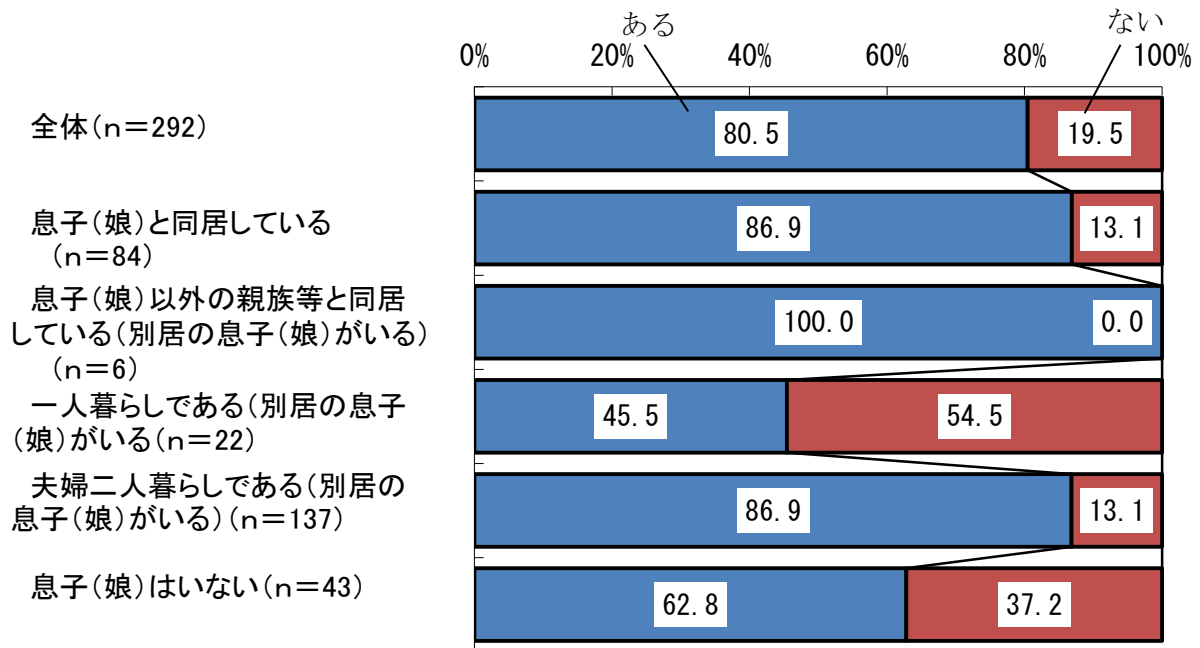
母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

Q18 母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について、家族(同・別居を問わず)と話し合ったことがありますか。該当する項目を1つだけ選んでください。

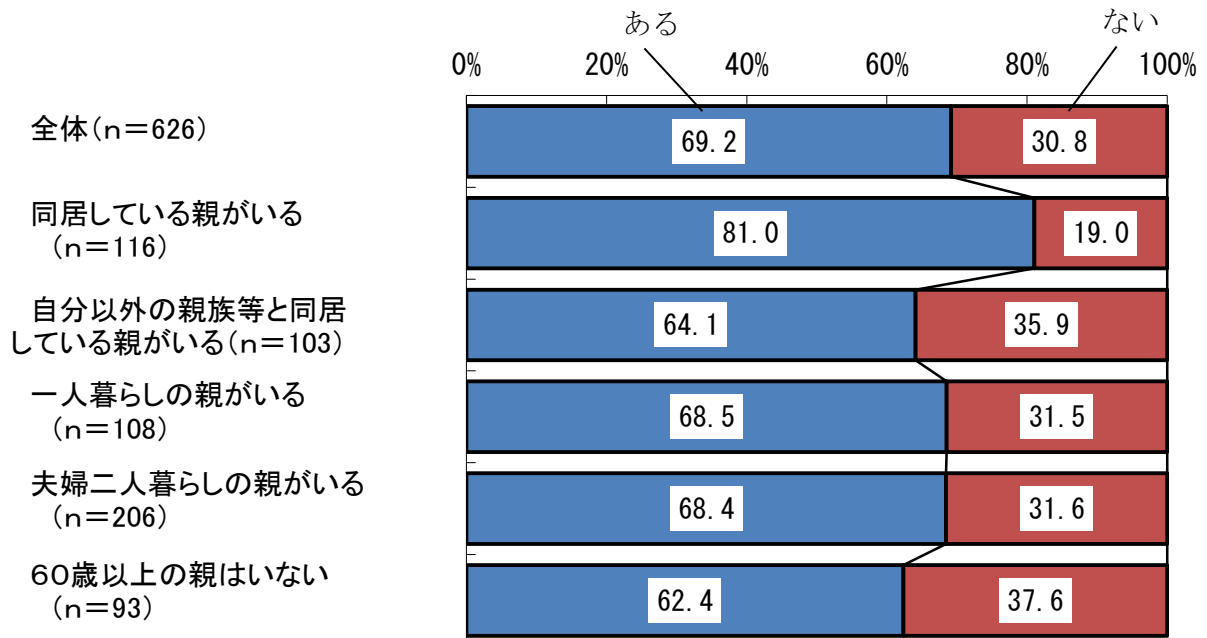
【全体】(n=918)



息子（娘）等の家族との同居状況と母さん助けて詐欺に関する話合いの有無
（60歳以上の方に対するアンケート）



60歳以上の親との同居状況と母さん助けて詐欺に関する話合いの有無
（60歳未満の方に対するアンケート）

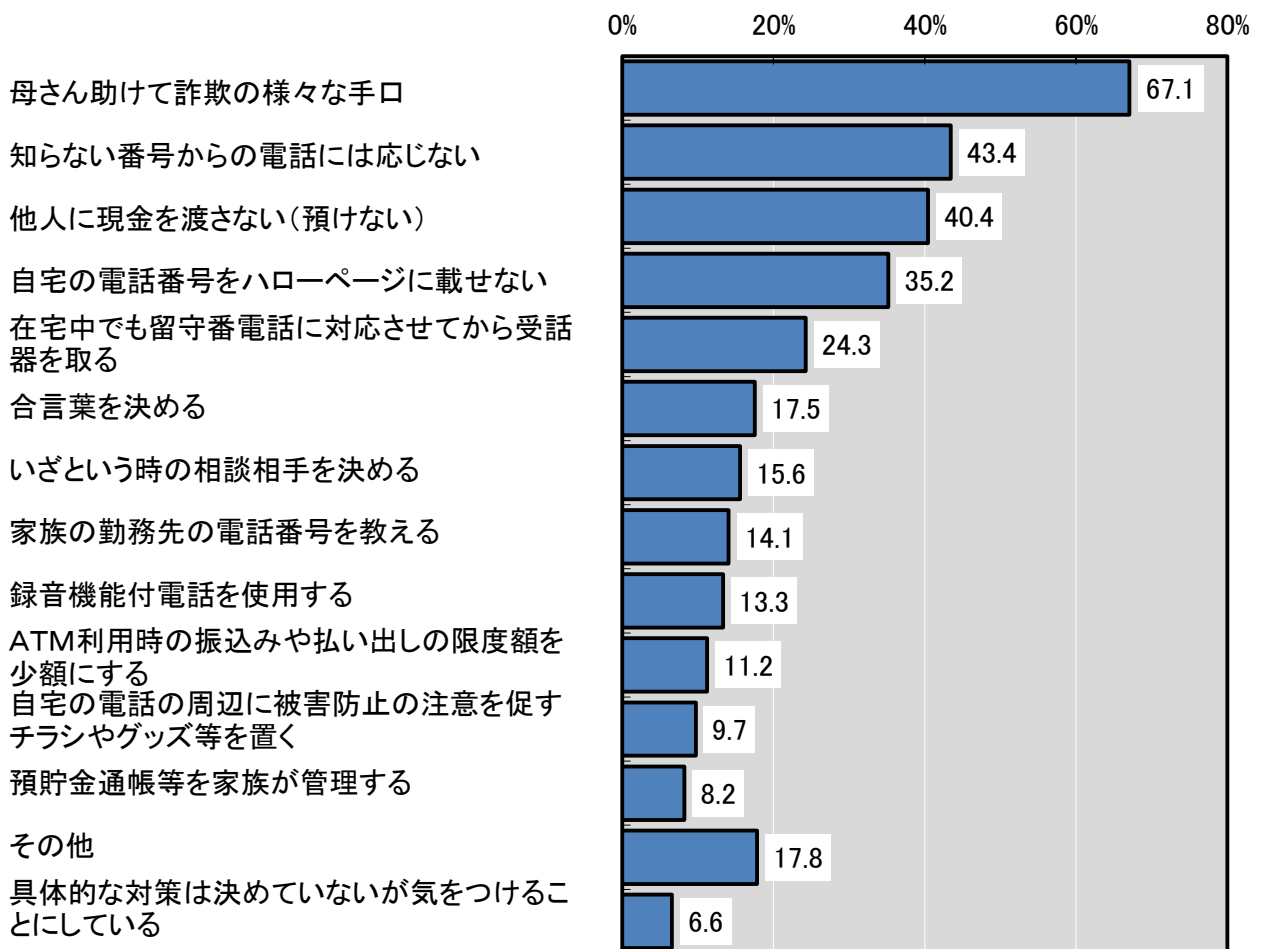


母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

Q18で「ある」を選択した方にお尋ねします。
(72.8% 668名)

Q19 母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)の被害に遭わないために、家族とどのようなことを話し合いましたか。該当する項目を選んでください(複数回答可)。

【全体】(n=668)



※「その他 (n=119)」については、「不審な電話等があった場合には家族に相談する」等の回答があった。

母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)について

Q20 母さん助けて詐欺(振り込め詐欺)の被害に遭わないための知識や対策について何を参考にしていますか。該当する項目を選んでください(複数回答可)。

【全体】(n=918)

